

**【工夫のポイント】**

- 区画整理により機械の導入が可能となり、効率的な生産体制が確立。
- 畑地かんがい施設の整備により、計画的な生産が可能となり、契約栽培による安定した売上を確保。
- 基盤整備を契機に設立した農業法人は、県内外から就農希望者を研修生として受け入れて育成し、同市内の就農を支援するなど地域農業の担い手づくりに貢献。

**【取組地域の概要】**

- 位置 いしおかし  
茨城県石岡市

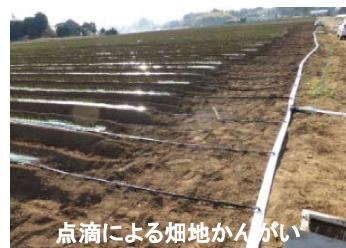


- 主要作物  
・ネギ、キャベツ、ニンジン、ショウガ

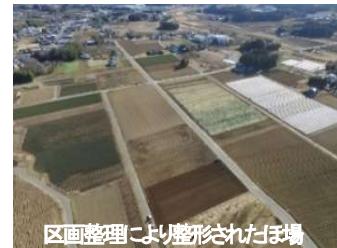
- 主な支援施策  
・国営石岡台地農業水利事業(S46～H1)  
・水利施設等保全高度化事業(H16～)

**基盤****区画整理やかんがい施設の整備により効率的で計画的な生産体制を確立**

- 区画整理により、機械の導入が可能となり、作業効率が向上。
- 畑地かんがい施設の整備により、計画的で安定した生産。



点滴による畠地かんがい



区画整理により整形された畠

**基盤整備  
(H20年～R2年)****【整備前】**

- 狹隘な道路と不整形で狭小なほ場のため、生産条件が悪く、機械化が進まず農業に多大な労力。
- 天水のみに頼っているため、計画的な生産が困難。



不整形で狭小なほ場



狭隘な道路

**生産現場****効率的な生産体制による経営面積の拡大**

大型機械の導入

- 機械の導入による効率的な生産体制が確立し、担い手の経営面積が拡大。また、農地中間管理機構を活用し、約11haを新たに農業法人に集積。

**加工・流通****畠地かんがいによる計画的な生産と契約栽培**

畠地かんがいによるネギの生産

- 畠地かんがいによる計画的な生産が可能となったことから、大手スーパーなどと契約栽培を得て、安定した売上を確保。

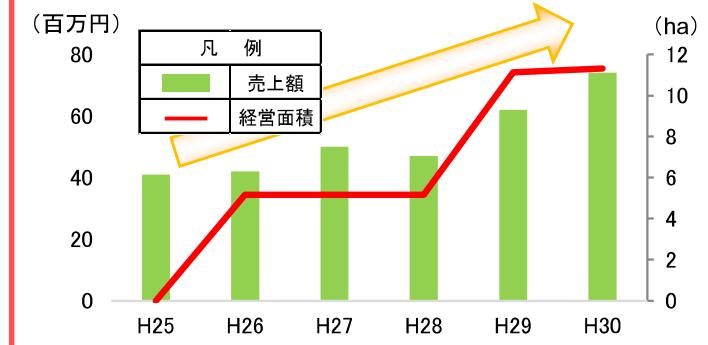
**担い手****農業法人による就農希望者の受け入れと担い手づくり**

実務研修の様子

- 事業を契機にJA等の出資による農業法人が設立され、地区の担い手として位置づけ。
- 同法人では、県内外から研修生を受入れ、最大2年間、農業の実務経験を積ませる。研修生は、研修後に独立し、地域の農業を支えている。

**農業法人による地域の担い手づくりと経営面積の拡大等による売上の増加**

- 同法人は、経営面積の拡大と畠地かんがいにより、売上額が増加。

**<地区内農業法人の売上額及び経営面積推移>**

- 基盤整備を契機に設立した農業法人は、県内外から15名の就農希望者を研修生として受け入れて育成(H24～)し、さらに地域での就農を支援することで9名が担い手となった。
- 残りの6名も就農が見込まれるとともに、引き続き受入れ体制を継続するなど地域の担い手づくりに貢献。